

L R T 整備工事の取組状況について

1 趣旨

J R 宇都宮駅東側における L R T 整備工事の取組状況について報告するもの

2 整備の概況（別紙 1 参照）

L R T の整備工事については、鬼怒川橋りょうやその周辺の高架構造物、車両基地などの完成までに一定の期間を要する工事を中心として整備してきたところである。本年 9 月からは、レールの敷設に着手するなど、引き続き、より具体的に目に見える形で、軌道や施設の整備を着実に進めていく。

【主な整備状況】

(1) 鬼怒川橋りょう工事（別紙 2 の①・②参照）

- ・ 鬼怒川橋りょうについては、河川内の工事であるため、工事期間が渇水期（11 月～5 月）に限られているものの、これまでの 2 渇水期における着実な施工により、河川内に予定している 8 基の橋脚の全てが完成するとともに、9 径間の橋桁のうち、3 径間が完成している。
- ・ 現在、次の渇水期からの工事着手に向けた準備をしており、残る橋桁については、令和 3 年 5 月に完了し、鬼怒川橋りょうの東側と西側がつながる予定である。

(2) 鬼怒川周辺の高架構造物工事（別紙 2 の③～⑦参照）

鬼怒川周辺については、橋脚や橋桁、擁壁など的高架構造物工事を進めており、これまでに大部分の橋脚や擁壁が完成している。また、年度内には鬼怒川の東側から栃木県立宇都宮清陵高等学校西側付近までの橋桁などがおおむね完成し、構造物がつながる予定である。

(3) 清原工業団地内の軌道工事等（別紙 2 の⑧・⑨参照）

- ・ 軌道工事については、「清原中央通り」においてレールの敷設準備を進めており、今月にはレールが納品され 9 月からレールの敷設に着手する予定である。その他の区間についても、現在、レールを敷設するための空間を確保する道路改良工事に着手しており、これらの工事が完了した区間から、順次、レールの敷設を進めていく。
- ・ 停留場については、7 月から「(仮称) 作新学院北」で工事に着手し、今後、「(仮称) 清原工業団地北」や「(仮称) 清原工業団地管理センター前」についても、順次着手し、年度内には全ての停留場が完成する予定である。

(4) 車両基地工事（別紙 2 の⑩・⑪参照）

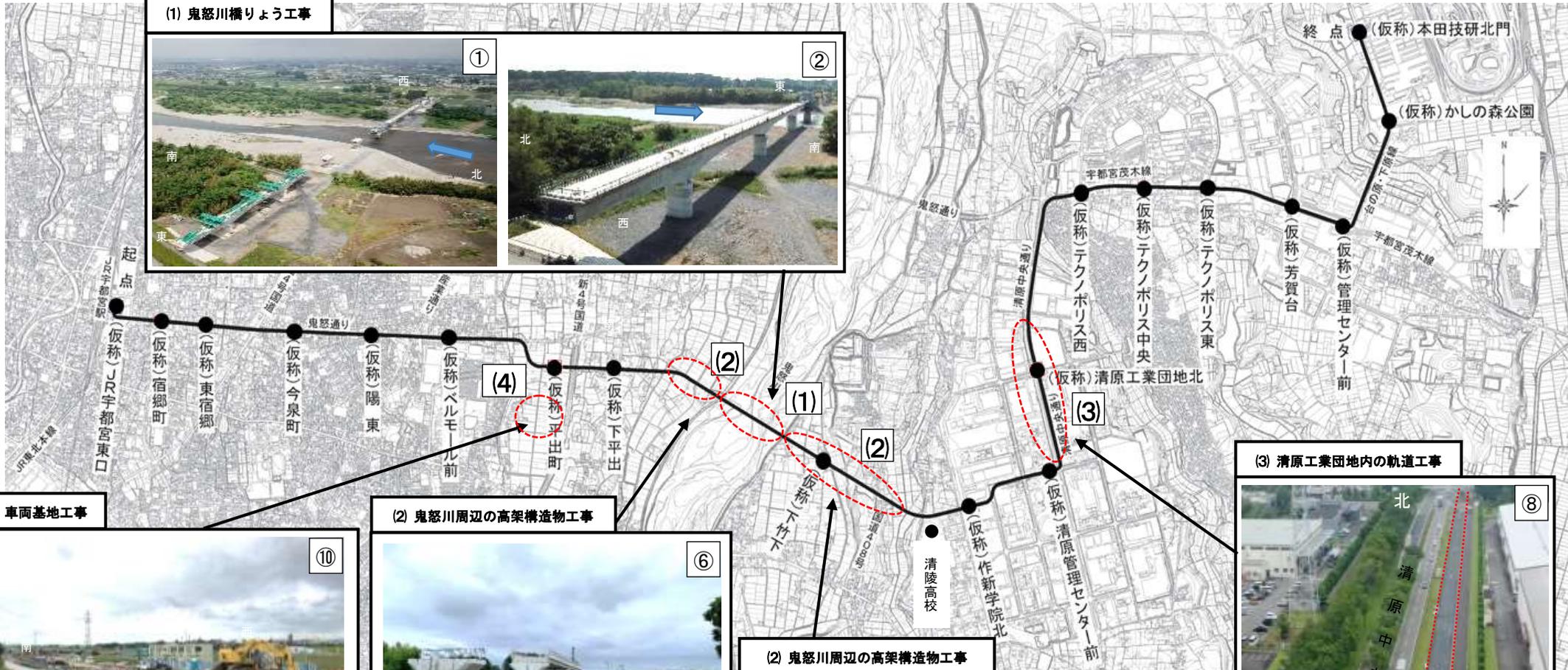
- ・ 車両基地については、地盤改良工事や造成工事、擁壁工事がおおむね完了したところであり、現在、管理棟や検修庫の建築工事に着手し、年度内には管理棟が完成する予定である。
- ・ 年度末には 1 編成目となる L R T 車両が納車予定であり、9 月からは車両の受入れに向けレールの敷設に着手していく。

3 その他

LRTが市民に身近なものとなり、末永く愛される公共交通となっていくためには市民協働の取組によるマイレール意識の醸成が重要であることから、9月から着手するレール敷設工事の工事現場見学会や年度末の1編成目の車両納車のイベント、令和3年度に工事が完了する鬼怒川橋りょうの完成イベントなど、各種整備の節目において、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じながら、市民が参加できる機会の創出と効果的なPRを検討していく。

○JR宇都宮駅東側におけるLRT整備工事の取組状況（R2.7月末）

(1) 鬼怒川橋りょう工事



(4) 車両基地工事



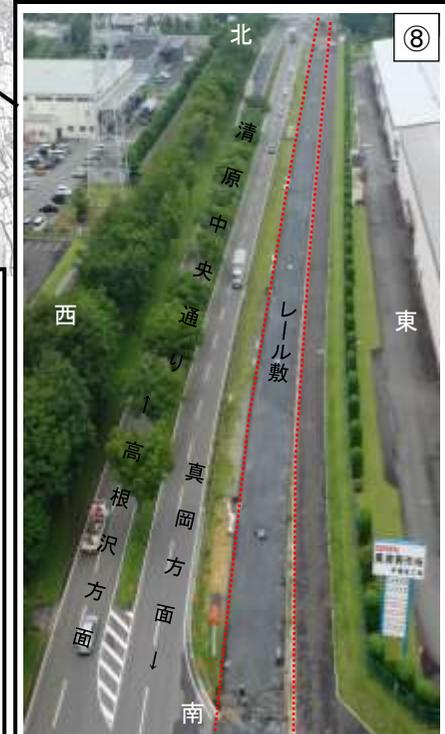
(2) 鬼怒川周辺の高架構造物工事



(2) 鬼怒川周辺の高架構造物工事



(3) 清原工業団地内の軌道工事



(1)鬼怒川橋りょう工事



(2)鬼怒川周辺の高架構造物工事





⑤





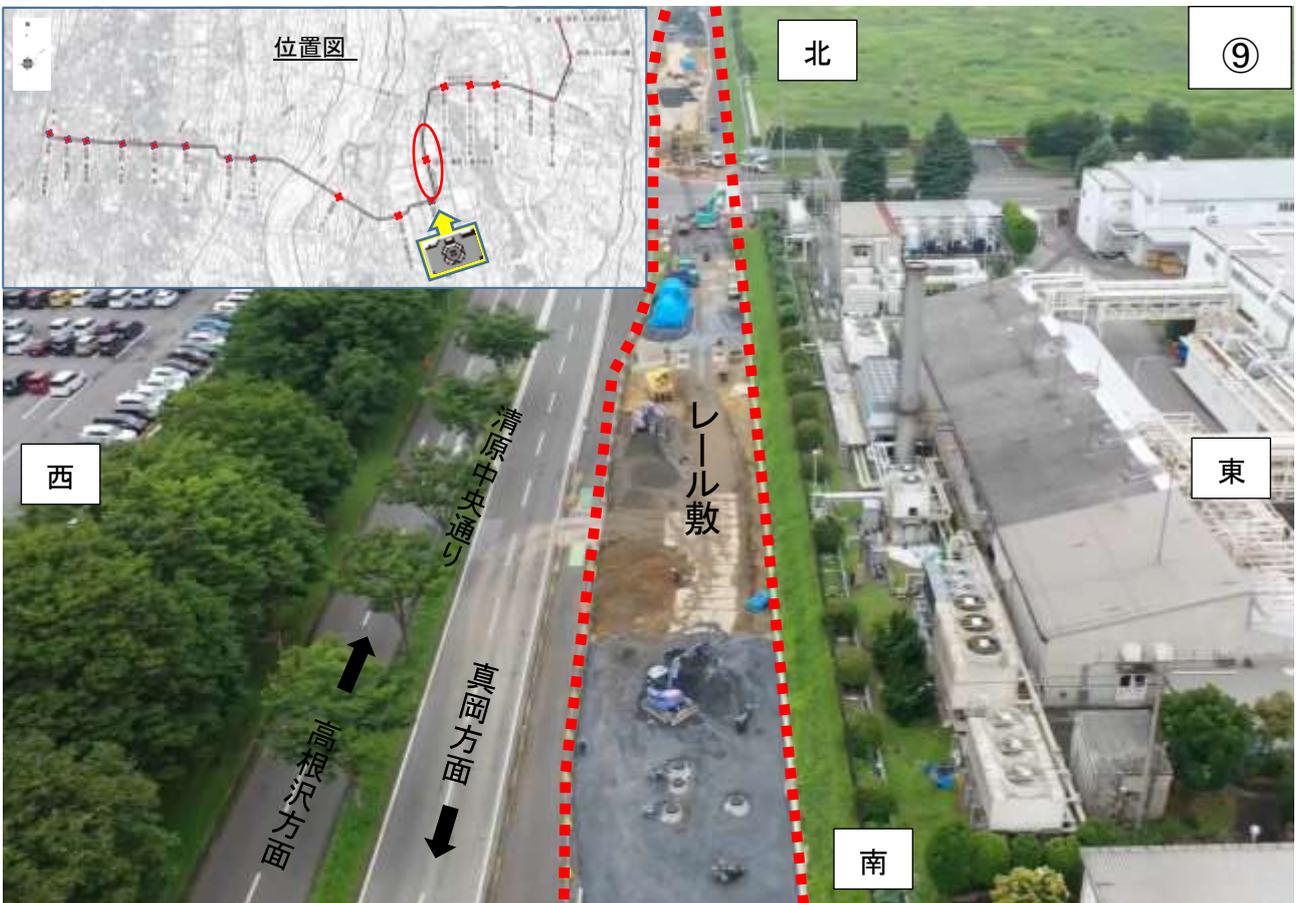
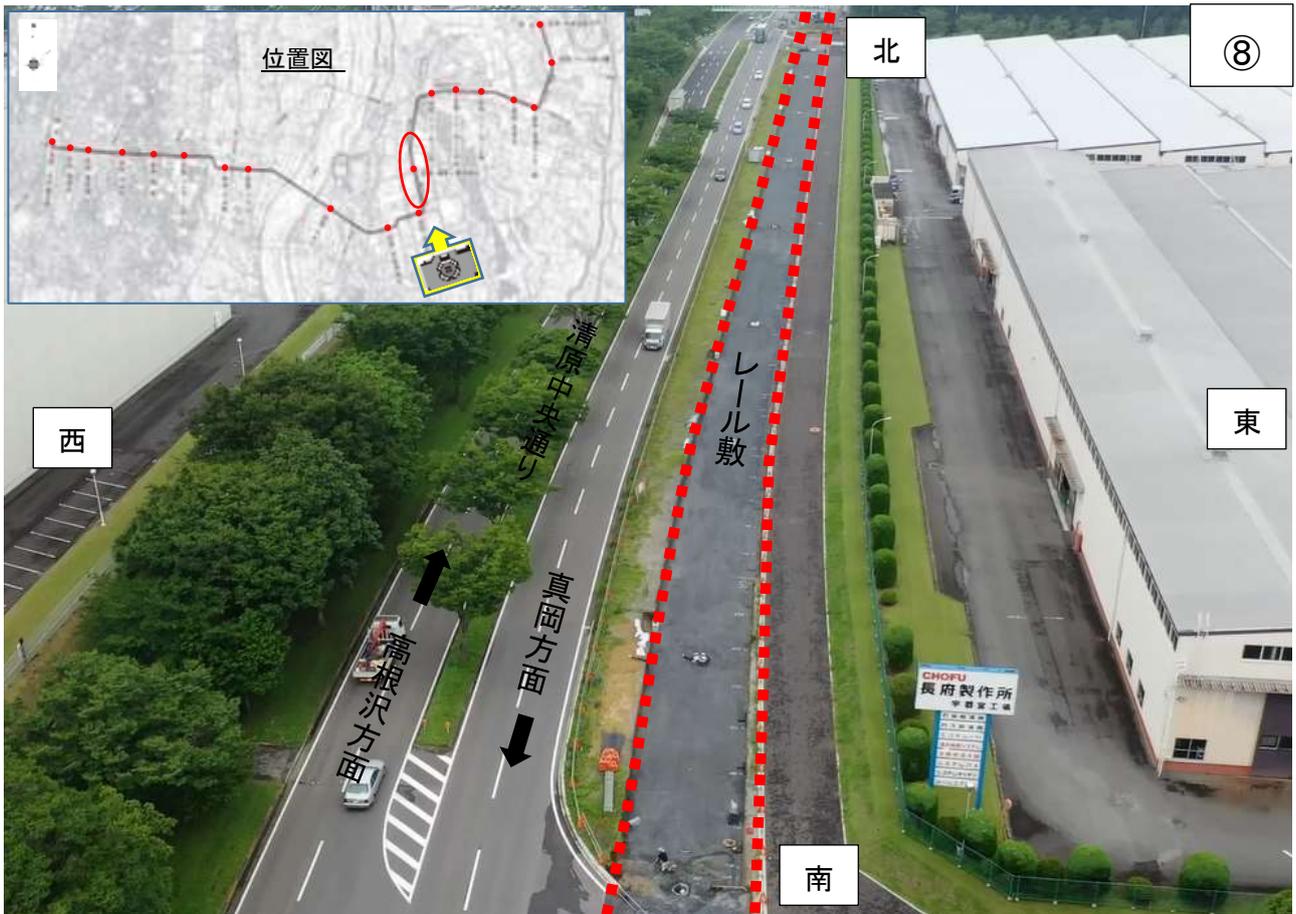
⑥



⑦



(3)清原工業団地内の軌道工事等



(4)車両基地工事

